

学校・児童・生徒の安全な通学のために



【常磐学区】

■世帯数：7,943 世帯

■人 口：17,493 人

■面 積：2.135 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- 区政協力委員、PTA 役員、町内会役員による交通指導箇所の点検・見直し活動。
- 交通危険箇所の信号・道路標識等の警察署への設置および古い標識の取り替え要請。
- 通学路のガードレールなどの設置。

【アピールポイント】

通学路の一部にカラー塗装されることが実現した。

2 きっかけ、背景

全国的に集団登校時の交通事故が多発していたことを受けて、小学校を中心として通学路の見直しを行ったところ、安全が保たれていない通学路が多いことが判明した。それに伴い、交通安全週間に区政協力委員が立つ交通指導場所の見直しを行った。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、消防団員、学校の先生や生徒
計約 50 人

(2) 他団体との協力

常磐小学校 PTA

(3) 運営協力

小学校に話をして PTA を中心に協力を得ているほか、町内会役員及び住民有志に交通指導に出ている。

4 実施のスケジュール

年間 4 回実施される交通安全市民運動の時期に、学区内の要所に立ち、交通指導・あいさつ運動を実施している。

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・生徒たちが安全な通学に強い関心を持つ。
- ・生徒たちとのコミュニケーションが図れた。

(2) 苦労した点

- ・交通安全施設の設置を要望しているが整備が進んでいかない。

(3) 今後の課題・展望

- ・学区の各種団体への協力要請と、活動の実行。
- ・交通安全諸施設の設置に向けた粘り強い運動。

